

NHK高校講座を活用しましょう！

～面接時間数が免除される科目もあります～

「仕事が忙しくてなかなか授業に出席できない！」、「体調が思わしくなくてしばらく登校できそうにない」
「残りの授業に全部出ても面接時間数が足りない！」

…どうしよう(^O^)

そんなときには、NHK高校講座の視聴による面接時間数の免除を活用しましょう。
まずは、学習サポートブック26ページの説明を読んでください。

「学習サポートブック」（前期用は2ページ、後期用は4ページ）の一覧表「放送視聴による面接時間数免除限度」欄を確認する。

- (例) **R1** ラジオ視聴で1時間まで出席したと認められます。
T2 テレビ視聴で2時間まで出席したと認められます。
なし 免除はありません。残念！！



「免除が認められているので、放送視聴で時間数を確保するぞ！」

- (1) 「学習サポートブック」26ページと「操山通信1号」16ページを読んで、必要事項を確認する。
- (2) どの回を見ればよいか、右面の「面接時間数免除に活用できるNHK高校講座の内容」を確認する。
- (3) 「学習サポートブック」27～28ページの「放送視聴カード」をB4版に縮小コピーする。
(このプリントの裏面を使うこともできます。職員室でもらうこともできます。)

- (4) 番組を選んで視聴する。(1回の番組は20分です。)

操山高校通信制HP

視聴方法 ① パソコン / スマートフォン

操山高校通信制HPの「生徒専用」ページの「放送視聴の部屋」、
または「NHK高校講座」からアクセス。

<http://www.nhk.or.jp/kokokoza/>

NHK高校講座 → 科目を選択 → 視聴範囲等、各科目の指示に従い、番組を選択



② NHKテレビ / ラジオ

番組表は「操山通信1号」16ページを参照。

③ 学校の放送視聴室

年次担任に申し出て、説明を受け、機器を借りる。

(視聴できる日時に制限があります。)

- (5) 放送視聴カードの「タイトル」「番組内容のまとめ」「意見・感想など」などを記入する。

※ 1時間の面接(授業)免除のためには、2番組の視聴が必要です。

内容が不十分だと免除が認められない場合もあります。ていねいに取り組みましょう。

- (6) 緑色の封筒に入れて、レポートと同じように提出する。